

一般質問

・太陽光発電建設問題について



鈴木克己

問

御前崎市の太陽光発電施設建設については、悪質な事業者の無秩序な立地および行動により地域住民、立地町内会から災害の発生、景観の悪化を懸念する声が多く上がっており深刻な状況が起きています。悪質な事業者は規制の緩い地域を狙って進出していきます。あらさわふる里公園の営農型太陽光発電施設建設トラブルについては、農業委員会の良識ある対応で農地法申請を不承認としていただき一応解決のめどは立ちました。日照時間が長く太陽光発電に有利な土地柄も緑豊かな田園風景も地域特有の資産です。従って、地域住民と共生できない事業は受け入れできないのは当然のことです。市長は8月の定例記者会見で無秩序な太陽光発電開発を防ぐために「太陽光発電施設の設置に関する条例」を制定する意向を明らかにしました。6月議会で制定を求めた景観条例と併せて条例の内容と進捗状況をお伺いいたします

答

現在、太陽光などの再生可能エネルギー発電事業に関する条例の制定作業を進めているところであり、年度内の制定を目指しています。なお、条例の内容につきましては、事業者の責務を明記することや、災害防止、自然環境の保全のため、事業の抑制地域を定めることを考えております。景観条例については、景観計画の策定と景観条例の制定に向けて、調査研究を行っているところであります。

条例の内容につきましては、景観重要区域の設定や景観法に定める行為の制限などを定めていく必要があると考えております。



一般質問

・街路樹伐採問題について



阿形 昭

問

多くの市民が街路樹伐採に反対する中、伐採工事は強行されてしまいました。6月議会で伐採理由は、津波避難路確保のために伐採するという答弁でしたが、何人くらいがこの避難路を通ると想定していますか

答

係争中の案件ですので、法廷の中で明らかにしていきたいと考えています。

問

平成30年から令和2年までの3年間で伐採区間の通学時の交通事故は、中学生の交通事故1件だけで、平らな場所では出会い頭の事故です。小学生の交通事故はありません。これは、小中学校から教育委員会に報告のあった交通事故報告書によるものです。



本年2月12

答

日の予算決算審査特別委員会で市長は「大山不動尊から浜岡中学校に向けて下り坂になっているので、大変事故が多発している」と言いました。都市政策課長は「登校時に事故が多発している」と言いました。1件しか発生していないのに、たくさん交通事故が発生していると、誤った認識をしていませんか

問

2人の町内会長は、市役所職員が要望書を持ってきたと、業者が要望書を持ってきたと言っています。6月議会で、市長は地元要望と言っていますが、実際は市役所職員と業者が要望書を持って行ったので地区要望とは言えません。これは、市役所の要望、業者の要望です。要望書を作成したのは誰ですか

答

係争中なので答弁は差し控えます。